

令和6年度 第1回日本脊椎脊髄病学会 安全医療推進委員会 議事

2024.03.26 (火) 18:30-19:00

場所：オンライン会議（会議主催地：名古屋大学医学部附属病院 会議室）

出席委員： 高橋（担当理事） 今釜（委員長） 相澤 大谷 酒井 須田 手束
寺井 西田 湯川 村上 伊藤（書記）（敬称略）

欠席委員： 宮腰 川口 加藤 中西 奥田（敬称略）

議事

1. 報告事項

(ア) 日本脊椎脊髄病学会理事会（2024年3月）：高橋先生

理事会報告がされ、下記内容を確認した。

1. OLIFの施設基準に関してICUのみでなくHCUまで基準が拡大。
2. 新技術委員会の業務が拡大しているため、新技術評価、適正使用、内視鏡関連などという形で分けられる方向で、それに伴い理事の人数が増える予定。

2. 検討・報告事項

(ア) 2024年JOAシンポジウム（整形外科単回使用手術器具再利用の可能性）：伊藤先生、酒井先生

1. 伊藤による予演を行った。

確認事項

(ア) ハイリスク手術の定義を再確認する。脊椎手術において、硬膜を穿刺または切開する手技や髄液の漏出が認められる場合がハイリスク手術に当てはまる。

(イ) 安全医療推進委員会としては硬膜に触れる手術で使用した機器ではプリオン予防策を講じた上で再製造を行うべきという立場をとる。

(イ) 周術期合併症 pilot study 英語論文：伊藤先生

1. データがまとまり次第、委員による確認を行う。

3. その他

(ア) 次回委員会開催日について

1. 2024年4月のJSSRで安全医療推進委員会が再編される可能性があり、次回開催日を仮で決定した。再編された後に変更される可能性がある。

4. 次回委員会開催日
2024.5.28 (火) 18時30分～